

通学路合同点検対策箇所図（道後小学校）

H29【NO. 8 H24-84】 済



（状況）
押しボタン式信号機があるが、駐車場が交差点角地にあり、車が歩道を横切るため危険です。

（対策）
ドット線とカーブミラーを設置しました。

H29【NO. 9 H24-85】 済



（状況）
時間帯によって、車の出入りが多い箇所です。

（対策）
交差点マークを設置しました。

H29【NO. 7】 済



（状況）
交通量が多く、西側には歩道がなく水路があり、危険です。

（対策）
外側線とドット線を設置しました。

H29【NO. 6 H24-78】 済



（状況）
交通量が多く、横断するときに危険です。

（対策）
横断歩道はたまり場がなく設置できないため、外側線を引き直して、交差点マークを設置しました。

H29【NO. 1】 済



（状況）
交通量の多い交差点で、南北の横断歩道を渡る際に注意が必要です。

（対策）
横断旗を設置し、横断歩道を引き直しました。

H29【NO. 5】 済



（状況）
細い道路に、柵のない水路があり落下すると危険です。

（対策）
ガードパイプ設置の代替として、通学指導で対応しました。

H29【NO. 4 H24-74】 済



（状況）
交差点の見通しが悪く、道幅も狭い箇所です。

（対策）
減速マークを設置し、交差点マークを引き直しました。

H29【NO. 3】 済



（状況）
変則的五叉路で車の交通量も多い箇所です。水路上にはこみ集積所もあります。

（対策）
外側線・交差点マーク・防護柵を設置しました。

H29【NO. 2】 済



（状況）
大雨の際、水路の水が溢れ、道路と水路の区別が分かりにくい箇所です。

（対策）
水路の反対側に外側線を設置しました。

R1【NO. 1】 済



（状況）
ゲリラ豪雨時に水路の水が溢れ道路との境界が分からなくなります。

（対策）
水路に蓋をしてほしい（地元要望）
代替案
デリネーターを追加し、水路側に外側線を設置しました。